

令和 8 年度地域間幹線系統確保維持計画（原案）

○事業に係る目的・必要性、目標・効果、取組

分科会名：君津分科会

N o.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
1	日東交通株式会社	馬来田線	木更津駅東口・東横田（清見台東）	・横田、清川、祇園、清見台沿線地区から木更津駅までのアクセスとして必要。 ・東邦病院への通院に必要。	令和7年度と比較して、収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降実施	日東交通
						JR ダイヤ改正にあわせて運行計画の変更を検討する。また、利用者の動向の把握に努めニーズに沿った運行計画も検討	令和7年10月以降実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベントの実施	令和7年10月以降実施	日東交通、木更津市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降実施	木更津市
						路線バスを利用する利点や、交通事業者が実施している高齢者への助成制度について、市ホームページ、市広報紙等へ掲載することにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降実施	木更津市
						市ホームページや市広報紙への利用促進記事の掲載	令和7年10月以降実施	袖ヶ浦市
2	日東交通株式会社	三島線	木更津駅西口・中島（八重原）	・小糸・八重原地区から君津中央病院への通院、及び木更津駅までのアクセスとして必要。 ・沿線の木更津高校、君津特別支援学校及び君津高校（上総キャンパス）への通学として必要。	令和7年度と比較して、収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降実施	日東交通
						JR ダイヤ改正にあわせて運行計画の変更を検討する。また、利用者の動向の把握に努めニーズに沿った運行計画も検討	令和7年10月以降実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベントの実施	令和7年10月以降実施	日東交通、木更津市、君津市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降実施	木更津市

						路線バスを利用する際の利点、交通事業者が実施している高齢者や免許証返納者への助成制度について、市ホームページ、市広報紙等へ掲載することにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降実施	木更津市、君津市
3	日東交通株式会社	姉ヶ崎線 (平岡小)	姉ヶ崎駅・茅野 (平岡小)	・馬来田・上泉・椎の木台等の沿線住民の姉ヶ崎駅までの通勤、通学等のアクセスとして必要。 ・都立しいの木特別支援学校への通学として必要。 ・姉崎病院へのアクセスとして必要。	令和7年度と比較して、収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降実施	日東交通
						JR ダイヤ改正にあわせて運行計画の変更を検討する。また、利用者の動向の把握に努めニーズに沿った運行計画も検討	令和7年10月以降実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベントの実施	令和7年10月以降実施	日東交通、木更津市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降実施	木更津市
						路線バスを利用する利点や、交通事業者が実施している高齢者への助成制度について、ホームページ、市広報紙等へ掲載することにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降実施	木更津市、市原市
						市ホームページや市広報紙への利用促進記事の掲載	令和7年10月以降実施	袖ヶ浦市
4	日東交通株式会社	姉ヶ崎線 (桜台団地)	姉ヶ崎駅・茅野 (桜台団地)	・馬来田・上泉・桜台等の沿線住民の姉ヶ崎駅までの通勤、通学等のアクセスとして必要。 ・都立しいの木特別支援学校への通学のアクセスとして必要。 ・姉崎病院へのアクセスとして必要。	令和7年度と比較して、収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降実施	日東交通
						JR ダイヤ改正にあわせて運行計画の変更を検討する。また、利用者の動向の把握に努めニーズに沿った運行計画も検討	令和7年10月以降実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベントの実施	令和7年10月以降実施	日東交通、木更津市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降実施	木更津市
						路線バスを利用する利点や、交通事業者が実施している高齢者への助成制度について、ホームページ、市広報紙等へ掲載することにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降実施	木更津市、市原市

						市ホームページや市広報紙への利用 促進記事の掲載	令和7年10月以降 実施	袖ヶ浦市
5	日東交通 株式会社	君津市内循 環線	八重原 A3 棟 前・君津駅北口 (君津製鐵所)	・日本製鉄東日本製 鉄所君津地区及び関 連企業の通勤として 必要。 ・八重原・大和田・ 畑沢・陽光台地区の 君津駅までのアクセ スとして必要。 ・君津特別支援学校 への通学として必 要。	令和7年度と比較して、 収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降 実施	日東交通
						JR ダイア改正にあわせて運行計画 の変更を検討する。また、利用者の 動向の把握に努めニーズに沿った運 行計画も検討	令和7年10月以降 実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベン トの実施	令和7年10月以降 実施	日東交通、木更津 市、君津市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降 実施	木更津市
						路線バスを利用する際の利点、交通 事業者が実施している高齢者や免許 証返納者への助成制度について、ホ ームページ、市広報紙等へ掲載する ことにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降 実施	木更津市、君津市
6	日東交通 株式会社	畑沢線	木更津駅西口・ 君津駅南口（東 畑沢）	・陽光台・畑沢地区、 君津駅等から君津中 央病院への通院とし て必要。 ・陽光台・畑沢地区 から木更津駅・君津 駅までの通勤等のア クセスとして必要。 ・木更津高校への通 学として必要。	令和7年度と比較して、 収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降 実施	日東交通
						JR ダイア改正にあわせて運行計画 の変更を検討する。また、利用者の 動向の把握に努めニーズに沿った運 行計画も検討	令和7年10月以降 実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベン トの実施	令和7年10月以降 実施	日東交通、木更津 市、君津市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降 実施	木更津市
						路線バスを利用する際の利点、交通 事業者が実施している高齢者や免許 証返納者への助成制度について、ホ ームページ、市広報紙等へ掲載する ことにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降 実施	木更津市、君津市
7	日東交通 株式会社	高倉アカデ ミア線	木更津駅東口・ かずさ小糸南 (かずさアー ク)	・かずさアカデミア パーク進出企業の通 勤手段として必要。 ・矢那・太田地区等 の通勤・通学及び木 更津駅へのアクセス として必要。	令和7年度と比較して、 収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降 実施	日東交通
						JR ダイア改正にあわせて運行計画 の変更を検討する。また、利用者の 動向の把握に努めニーズに沿った運 行計画も検討	令和7年10月以降 実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベン トの実施	令和7年10月以降 実施	日東交通、木更津 市、君津市

						エコ通勤の推進	令和7年10月以降実施	木更津市
						路線バスを利用する際の利点、交通事業者が実施している高齢者や免許証返納者への助成制度について、ホームページ、市広報紙等へ掲載することにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降実施	木更津市、君津市
8	日東交通株式会社	富津線	木更津駅西口・富津公園（青堀駅）	・富津沿線地区から青堀駅までのアクセスとして必要。 ・人見・大和田地区から青堀駅、木更津駅までのアクセスとして必要。 ・桜井地区から木更津駅までのアクセスとして必要。 ・日本製鉄東日本製鉄所君津地区とその関連企業及びソニー木更津等への通勤として必要。 ・桜井地区学童の木更津第二小学校への通学に必要。	令和7年度と比較して、収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降実施	日東交通
						JR ダイヤ改正にあわせて運行計画の変更を検討する。また、利用者の動向の把握に努めニーズに沿った運行計画も検討	令和7年10月以降実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベントの実施	令和7年10月以降実施	日東交通、木更津市、君津市、富津市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降実施	木更津市
						路線バスを利用する際の利点、交通事業者が実施している高齢者や免許証返納者への助成制度について、ホームページ、市広報紙等へ掲載することにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降実施	木更津市、君津市、富津市
						商業施設・観光施設等との連携サービスの実施	令和7年10月以降実施	富津市
						公共交通マップの配布	令和7年10月以降実施	富津市
9	日東交通株式会社	木更津鴨川線	亀田病院・イオンモール木更津（鴨川駅・かずさパーク）	・沿線住民の亀田病院等医療機関への通院、通勤手段として必要。 ・沿線の職場（かずさアカデミアパーク内企業等）への通勤や木更津駅、鴨川駅への利用として必要。	令和7年度と比較して、収支率1%以上改善	タウン誌への路線情報の掲載	令和7年10月以降実施	日東交通
						JR ダイヤ改正にあわせて運行計画の変更を検討する。また、利用者の動向の把握に努めニーズに沿った運行計画も検討	令和7年10月以降実施	日東交通
						路線バス乗り方教室及び PR イベントの実施	令和7年10月以降実施	日東交通、木更津市、君津市、鴨川市
						エコ通勤の推進	令和7年10月以降実施	木更津市

			・沿線の各学校への通学として必要。 ・大型ショッピングモールへの通勤、買い物利用として必要。		路線バスを利用する利点、交通事業者が実施している高齢者や免許証返納者への助成制度について、ホームページ、市広報紙等へ掲載することにより、バスの利用促進を図る。	令和7年10月以降実施	木更津市、君津市、鴨川市
--	--	--	---	--	---	-------------	--------------

記入要領

1. 系統を維持する目的・必要性を具体的に記載する。（例：〇〇病院への通院、〇〇への買い物、〇〇学校への通学等に必要である）
2. 目標の指標及び目標値は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的实施に向けて ガイダンス」を参考に記載する。
3. 目標を達成するための具体的な取組を記載すること。

※「2. 定量的な効果・目標」及び「3. 目標を達成するために行う事業」には、平成29年4月28日国土交通省総合政策局長・自動車局長通達「地域間幹線系統における生産性向上について」を踏まえ、数値目標の設定及び生産性向上の取組を含めること。